

News Release

Contact: マーケティング & コミュニケーション部
Tel : 03-5411-3790
E-mail : Tokyo-RIJ@russellinvestments.com

ラッセル・インベストメント株式会社
東京都港区赤坂 7-3-37 プラス・カナダ
<https://russellinvestments.com/jp>

発信日: 2018年9月7日

ラッセル・インベストメントが、国連責任投資原則の 11 部門で一貫して高評価である「A」を獲得

国連責任投資原則(PRI)は、署名機関の年次評価を実施しています。7部門の平均的な評価は「C」でしたが、ラッセル・インベストメントは「A」を獲得しました

ラッセル・インベストメント(本社:米国ワシントン州シアトル市)は2018年9月6日(米国時間)、国連責任投資原則(United Nations-supported Principles for Responsible Investing 以下「PRI」)の年次評価の11部門のすべてにおいて、最高評価である「A+」または「A」を獲得しました。この肯定的な評価は、債券、プライベート・エクイティ、不動産およびインフラストラクチャーを含む、個々の資産クラスをカバーしています。

毎年、PRIの署名機関は、詳細な報告のフレームワークを通じて、責任投資プロセスを開示します。本年は、1,905の署名機関がそれぞれの部門で「A+」から「E」までのアルファベット順の評価を受けました。ラッセル・インベストメントが「A」を獲得した7部門における、他の署名機関の中央値は「C」でした。ラッセル・インベストメントが「A+」または「A」を獲得した他の4部門の同中央値は「C」を上回りましたが、依然当社のスコアを下回りました。採点方法などの評価の詳細は、[こちら](#)をご覧ください。

PRIの評価方法については、こちらをご参照ください。

<https://www.unpri.org/signatories/about-pri-assessment>

ラッセル・インベストメントに関するレポート全体については、こちらをご参照ください。

https://russellinvestments.com/-/media/files/us/corporate/pri-2018_assessment_report_russell-investments.pdf?la=en&hash=885427AD6387BE97C6C8AB092C9D01EA6FE814EA

Transparency Reportについては、こちらをご参照ください。

https://russellinvestments.com/-/media/files/us/corporate/public_transparency_report_russell-investments_2018.pdf?la=en&hash=C144DCAB2A2CFA076E6E3813926C70219E0C1F5C

スコアは、レポート全体の文脈の中で、理解することが重要です。

ラッセル・インベストメントのアジア太平洋地域チーフ・エグゼクティブ兼グローバル責任投資委員会委員長のピーター・ガニングは、次のように述べています。「経験豊富なアクティブ運用を行う運用会社は、環境、社会、ガバナンス(Environment, Social and Governance 以下 ESG)を考慮し、ポートフォリオの資産価値増大を追求するという継続的なニーズを効果的にバランスさせることができると考えています。」

ガニングはまた、ラッセル・インベストメントは、ESG評価システムを運用会社調査プロセスに組み込むなど運用プロセス全体を通してESGを考慮していることを付け加えました。そして「このことにより、お客様のために、責任投資ファクターを正確に管理することができるようになりました」と述べています。

ラッセル・インベストメントの各資産クラス・チームにはESGナレッジ・スペシャリストが配置されており、この評価プロセスが資産クラス横断的に、一貫して適用されるための措置を取ることを担っています。ラッセル・インベストメントはまた、

資本市場調査チーム内にも、ESG の動向や市場全体への潜在的な影響をモニタリングする運用スペシャリストを配置しています。

ラッセル・インベストメントのグローバル・チーフ・インベストメント・オフィサー、ジェフ・ハッシーは、「ESG 特有の戦略を検討し、これを組み込むことは、ラッセル・インベストメントの運用プロセスに浸透しています。企業の将来に重大な影響を及ぼす可能性が非常に高い ESG 要因に焦点を当てることで、リターンを犠牲にすることなく責任投資を実践することができます。」と述べました。

PRI は、全体で、約 81 兆ドルの資産に相当する世界 48 か国にまたがる運用会社、アセットオーナー、サービスプロバイダーなど、1,900 以上の署名者を有しています。PRI は、2006 年に策定され、サステナビリティ(持続可能性)を投資意思決定に組み入れるよう投資家に促すことを目標にしています。

ラッセル・インベストメントは、2009 年に PRI に署名しました。責任投資に関するラッセル・インベストメントの取り組みの詳細は、[こちら](#)でご覧になれます。

このリリースの本文は、2018 年 9 月 6 日にラッセル・インベストメントが米国で発表した英文ニュースリリースを翻訳したものです。

以上

ラッセル・インベストメントについて

ラッセル・インベストメント グループは、年金、金融機関および個人投資家など様々な投資家の皆様を対象に総合的な資産運用サービスを提供しています。運用会社調査、資産運用、オルタナティブ投資、確定拠出年金、資産運用コンサルティング、売買執行管理など、提供サービスは多岐にわたります。ラッセル・インベストメントは、これら複数の運用サービスを組み合わせ、ポートフォリオレベルで投資家のニーズにお応えするマルチ・アセット・ソリューションをご提供しています。ラッセル・インベストメントのマルチ・アセット・ソリューションは、ポートフォリオ全体を俯瞰しながら、運用戦略をつぶさに分析することで、より多くの投資機会を発掘し、高い柔軟性とさらなる分散効果の向上を目指して構築されています。米国ワシントン州シアトルを本拠地とし、運用資産総額は約 32 兆円^{**}です。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開業。現在、ラッセル・インベストメント株式会社を通じて各種サービスを提供しています。詳しくは <https://russellinvestments.com/jp> をご覧ください。

^{**} 2018 年 6 月末現在 グループ合算、為替換算レート: 110.76 円/ドル、運用資産総額には、オーバーレイ運用を含みます。

Copyright ©2018. Russell Investments. All rights reserved.

ラッセル・インベストメントは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。当資料中「ラッセル・インベストメント」は、ラッセル・インベストメント グループの会社の総称です。ラッセル・インベストメントの所有権は、過半数持分所有者の TA アソシエーツおよび少数持分所有者のレバレンス・キャピタル・パートナーズとラッセル・インベストメントの経営陣から構成されています。フランク・ラッセル・カンパニーは、当資料におけるラッセルの商標およびラッセルの商標に関連するすべての商標権の所有者で、ラッセル・インベストメント グループの会社がフランク・ラッセル・カンパニーからライセンスを受けて使用しています。ラッセル・インベストメント グループの会社は、フランク・ラッセル・カンパニーまたは「FTSE RUSSELL」ブランド傘下の法人と資本的関係を有しません。当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。当資料は、一般的な情報の提供を目的としており、特定の運用商品の推奨等の投資勧誘を目的としたものではありません。当社による事前の書面による許可がない限り、資料の全部または一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮下さい。

ラッセル・インベストメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第196号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会